

令和4年度一般会計補正予算/条例等

令和4年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、緊急な措置を要する事業の経費のほか、国の予算措置に呼応した事業や決算見込み等による補正措置を講じています。

一般会計補正予算の総額は、約1億2600万円の減額で、補正後の予算総額は、約1120億7100万円となり、前年度同期に比べ4.3%の減となります。

◎一般会計補正予算の主なもの

★は新規事業

経済部

★プレミアム付地域振興券発行事業

2億5750万円
市内の店舗で利用できるプレミアム付地域振興券の発行に要する経費
〔繰越明許費〕



☆企業立地支援事業

932万円

・企業立地に伴う補助金
☆企業立地促進支援事業

4408万円

・市内移転（拡張）を行った企業の基盤整備費に対する補助経費

農林水産部

★ノリ養殖漁場改善緊急対策事業

5300万円

・漁業者が実施する栄養塩添加に要する経費に対する補助経費

〔繰越明許費〕

保健福祉部

☆介護給付費・訓練等給付費

2億6741万円

・障がい者の介護・訓練サービスに対する給付経費

子育て支援部

☆障がい児保育経費・特別支援教育経費

5151万円

・障がい児を受け入れる保育施設等に対する補助経費

◎国の予算措置に呼応した事業

農林水産部

☆漁港施設ストックマネジメント事業

2億1620万円

・機能保全計画に基づき実施する漁港施設の維持管理のための泊地や航路のしゅんせつに要する経費
〔繰越明許費〕

建設部

☆川副中央幹線道路整備事業

8700万円

・有明海沿岸道路川副IC（仮称）のアクセス道路となる川

副中央幹線の道路改良工事に要する経費
〔繰越明許費〕

教育部

☆開成小学校屋内運動場予防改修事業

1億893万円

・開成小学校屋内運動場の長寿命化のための屋上の防水層や外壁の予防的な改修工事等に要する経費
〔繰越明許費〕



条例等の主なもの

佐賀市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

・行政運営の簡素化や効率化を図り、もって市民生活の向上に寄与するため、条例や規則において書面等により行うこととされている手続等のオンライン化に必要な事項を定めるもの。

佐賀市手話言語の普及及び障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例

・全ての市民が、障がいの有無にかかわらず、互いに尊重し合い、いきいきと生活する地

域社会を実現するため、手話言語の普及および障がいの特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する基本理念を定め、市の責務や市民および事業者の役割を明らかにするとともに、施策の推進方針を定めるもの。

佐賀市事務分掌条例の一部を改正する条例

・まちづくりに関連する施策を総合的かつ効果的に推進するため、「都市戦略部」の新設等を行うもの。

意見書

「全会一致で可決」
▼子ども関連予算の確保と制度の拡充を求める意見書

人事

副市長の選任について同意した。

▽鈴木宏一郎氏
公平委員会委員の任命について同意した。

▽松永 政文氏
人権擁護委員候補者の推薦について、異議なき旨答申した。

▽土井健太郎氏
▽世戸 亜希氏

